

オプション検査について

当院日帰りドック・1泊ドック・全国健康保険協会管掌健診受診者の方を対象に下記のようなオプション検査を受けていただく事が出来ます。

《検査項目及び料金》

① 頭部MRI+MRA	27,170 円	⑰腫瘍マーカー		
② 心エコー+BNP	8,910 円	a 乳房・卵巣	CA15-3	2,310 円
③ 胸部CT	12,870 円	b 乳房	CEA	2,200 円
④ 内臓脂肪検査	3,300 円	c 膵臓	CA19-9	2,420 円
⑤ 肺機能検査	4,400 円	d 卵巣・膵臓	CA125	2,530 円
⑥ 子宮体がん検査	4,840 円	e 肝臓	AFP	2,200 円
⑦ マンモグラフィ検査	4,840 円	f 鼻・子宮・肺	SCC 抗原	2,200 円
⑧ 乳腺エコー (要マンモグラフィ検査)	3,080 円	a~f 腫瘍マーカー 2 項目		3,190 円
⑨ SAS (睡眠時無呼吸症候群)	7,920 円	腫瘍マーカー 3 項目		3,740 円
⑩ 骨塩定量検査	3,960 円	腫瘍マーカー 4 項目以上		4,950 円
⑪ ABI (血圧脈波検査)	880 円	⑱アミノインデックス(男性 5 種)		24,200 円
⑫ 喀痰細胞診	3,410 円	胃・肺・大腸・膵臓・前立腺		
⑬ ヘリコバクター・ピロリ抗体	1,870 円	アミノインデックス(女性 6 種)		24,200 円
⑭ 血液型 ABO RH	1,540 円	胃・肺・大腸・膵臓・乳腺・子宮卵巣		
⑮ 頸動脈エコー	4,840 円			
⑯ 甲状腺 FT4・FT3・TSH	4,510 円			(税込み金額)

《お申し込み方法》

オプション検査は、事前予約が必要になりますので、直接地域医療室窓口又は、お電話でお申し込みください。

《お申し込みにおける注意事項》

1. 検査説明や問診票が必要な場合は事前に送付いたします。必ずよく読んでおいて下さい。
当日結果が判らない項目もありますので、後日送付の結果報告書をご確認下さい。
2. ご予約をいただいた際に検査予約枠があいていない場合がありますのでお早めにお申し込み下さい。
 - ・心エコー、頸動脈エコーは午後からの検査です。
 - ・胸部CTはできるだけ ボタン・金属類のない肌着を着るようにしてください。
 - ・SASは人間ドック当日機械を自宅へお持ち帰り頂き、翌日機械を返却していただきます。(返却はご本人でなくても結構です。)
3. 昼食はご用意しておりませんので当院売店をご利用されるか、昼食をご準備の上、来院下さいますようお願いいたします。

① 頭部MRI+MRA

MRI検査は、強い磁石と電波を利用して、人体の様々な断面を画像化する検査です。検査は狭いトンネルの中に入って行い、大きな音がします。しかし、ヘッドフォンを使用して行いますので、音を軽減することができます。放射線による被ばくはありませんが、狭い場所が苦手な方や、体内に金属やペースメーカーが入っている方は、検査できないことがあります。

頭部MRI・・・脳梗塞・脳出血・脳腫瘍などの有無を検査します。

頭部MRA・・・頭の血管を撮影します。動脈瘤や動脈硬化がわかります。

★MRI・MRA一連の検査により、無症候あるいは未発症の脳疾患あるいはその危険因子を発見し、それらの発症や進行を防止しようとするものです。

② 心エコー+BNP

心臓の動きを見るために手足に心電図をとる電極をつけます。心臓は胸の中心から左にあるのでその部分にゼリーを塗ってプローブ(探触子)を当てて検査をしていきます。検査時間は30分程度です。絶食の必要はありません。

心エコー・・・心臓の大きさ・動き・血液の流れをみる検査です。心臓の肥大・拡張・弁障害の有無や先天性心疾患・心筋梗塞や心不全の有無がわかります。

BNP・・・主に心室から分泌されるホルモンです。その血中濃度を測定することで心室負荷の有無や心不全の病態把握・治療効果の判定に有用な検査です。

★心エコーとBNP測定を併用することにより心臓の病気の有無を診断して、その機能障害の強さを測ることが出来ます。

③ 胸部CT

CT検査は、エックス線を利用して人体の断層画像を撮影する画像診断です。ドーナツ状の装置の中に、ベッドに寝た状態で移動しながら撮影を行います。撮影時に大きな音や痛みはありませんが、他の放射線検査同様、エックス線という放射線の一種を使用するため、必要最小限の放射線被ばくを伴います。

胸部CT検査では、肺がん・肺結核・気管支拡張症・気胸・胸部大動脈瘤・肺動静脈瘤などの病変が、小さなものまで発見できます。特に腫瘍性病変などは、心臓の裏側の部分・腹部に近い横隔膜の裏側・その他の臓器などに重なり合わずに見えますので、がんの早期発見に効果的な検査です。

④ 内臓脂肪検査

CT装置にて臍の高さの1断面像を撮影し、内臓脂肪量を測定します。

腹部の断面像から内臓脂肪の蓄積がわかります。腹囲計測だけではわからない『かくれ肥満』を見つけることができます。

⑤ 肺機能検査 <1泊ドックは含みます>

思いきり息を吹き込んだ時の肺活量や一秒でどれだけ息を吐き出せるかの一秒率などを調べます。

肺気腫や気管支喘息・気管支拡張症などの呼吸器の病気がわかります。タバコを吸う方にとっては早期の機能障害が診断できます。

裏面に続きます

⑥ 子宮体がん検査

子宮の内膜の細胞を採取して検査を行います。妊娠中の可能性のある方は検査を行うことができません。子宮頸部がんと一緒に検査をします。

⑦ マンモグラフィ検査 《1泊ドックは含みます》

乳腺・乳房のエックス線撮影のことをマンモグラフィと呼び、専用の装置で乳房を圧迫しながら上下、斜め方向の撮影を行います。圧迫の際、多少痛みを感じることもありますが、挟んでいる時間は10秒程度です。

触っても判らない小さなしこりは勿論、しこりを作らない乳がんや、乳がんの可能性のある石灰化も見つけることができます。1回の撮影で乳房が受ける放射線はごくわずかです。

★乳腺は女性ホルモンの影響を受けているため、月経開始前では乳房が硬くなったり、痛みを感じたりする場合がありますので、乳がん検診や自己検診を行う時は、月経開始後5日～10日くらいが良いとされています。

⑧ 乳腺エコー ※マンモグラフィ検査が必須です

胸にゼリーを塗り、そこにプローブと呼ばれる超音波発信器を軽く押しあて、上下左右に動かしながら、モニターに乳房の断面像を映し出します。検査中は上半身の衣類を脱いで、ベッドに寝ていただきます。痛みや苦痛はほとんどありません。検査時間は15分程度です。

乳腺エコー検査は、人体に無害の超音波を用いて、乳房内の病変の有無(しこりなど)や、リンパ節の腫れなどを調べる検査です。

⑨ SAS(睡眠時無呼吸症候群)の簡易検査

簡易検査は、手の平サイズの小さな装置で、自宅へ持ち帰り、就寝前に、鼻・指・胸 の3箇所にセンサーを付けて寝ます。翌日外して持って来て頂きます。無呼吸指数で重症度を判定します。

SASとは、10秒間以上の呼吸停止を繰り返し、深い睡眠が取れない病態を言います。十分な睡眠が取れないと日中に眠気が起こり、仕事や行動に集中ができません。また、生活習慣病(高血圧・心疾患)の原因にもなり、現在社会問題にも及ぶ話題性の高い疾患のひとつです。

⑩ 骨塩定量検査(DEXA法) 《1泊ドックは含みます》

検査は少量のエックス線を照射して、骨の量や、成分(骨密度)を測る検査です。

骨粗しょう症とは、体内のカルシウム不足によって、骨の密度が低下し、折れやすくなる病気です。特に閉経後の女性や、高齢者に多くおこります。

⑪ ABI(血圧脈波検査) 《1泊ドックは含みます》

検査は非常に簡単で、両手・両足首に血圧計を巻き、同時に測定するだけです。測定はわずか5分程度で、痛みはありません。薄手の服なら、そのまま測定できます。

血圧脈波検査は、動脈硬化の進行度、足の動脈の狭窄の有無が分かります。

動脈硬化を放置すると、脳出血、脳梗塞、狭心症、心筋梗塞などいずれも命にかかわる疾患を引き起こす可能性があります。

⑫ 喀痰細胞診 《1泊・日帰りドックは含みます》

事前に容器を送付いたします。付属の説明書に沿って3日間の痰を容器にとってお持ちいただきます。

肺門部は心臓や背骨によってレントゲン写真では診断が難しいですが、痰の中にかん細胞が出やすいので、喀痰細胞診が利用されています。

⑬ ヘリコバクター・ピロリ抗体

採血した血液中のヘリコバクター・ピロリ菌に対する抗体を調べます。除菌する場合は胃カメラの結果が必要です。

★除菌後の方は、偽陽性になる可能性がありますので対象ではありません。

ヘリコバクター・ピロリ菌は胃や十二指腸に悪さをする菌です。胃の粘膜に生息し、除菌しない限り胃の中にすみ続けてしまう特徴を持ちます。除菌しない場合、除菌した場合と比べると胃がんの発症率が約3倍も高くなる可能性があります。

⑭ 血液型 ABO Rh

輸血の時に最も大切なのはABOとRhの2つの血液型です。血液を採取して調べます。

⑮ 頸動脈エコー

仰向けに寝た状態で首の部分にゼリーを塗り、プローブをあてて検査をしていきます。検査時間は30分程度で、被ばくも痛みもありません。

頸動脈エコーは動脈硬化の診断ができる検査です。全身の動脈硬化の程度を表す指標を評価でき、脳血管疾患に対する評価にも用いられます。動脈硬化を起こすと血管壁が厚くなったり硬くなったりします。

⑯ 甲状腺 FT4・FT3・TSH

甲状腺ホルモンは喉仏(甲状軟骨)の下の気管の外側についている甲状腺から分泌されているホルモンで、エネルギー代謝を調節する重要なホルモンです。血液を採取して調べます。

⑰ 腫瘍マーカー 《乳房(CEA)・膵臓(CA19-9) を 1泊ドックは含みます》

腫瘍マーカーは進行したがんの患者さんが対象ということが多いため、腫瘍マーカー単独でのがんの早期発見は難しいのが現状です。血液を採取して調べます。

⑱ アミノインデックス

血液を用いたがんスクリーニング検査で、血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、現在がんであるリスク(可能性)を評価する検査です。1回の採血で複数のがんを対象としたリスクについて同時に検査することができます。

100%がん診断をする検査ではありません。

【お申し込み・お問い合わせ先】

市立加西病院 地域医療室 電話 0790(42)2200(代)